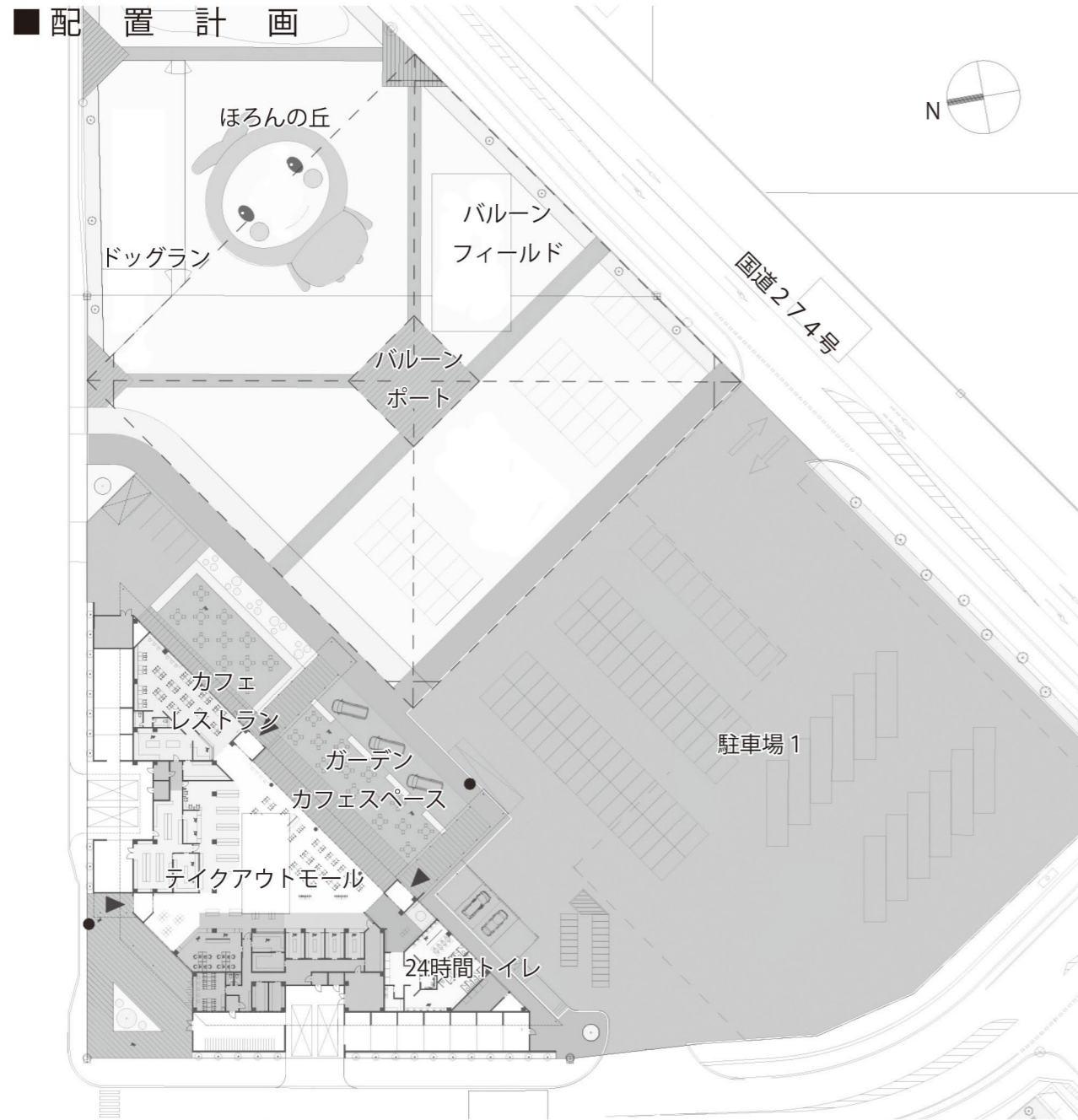


# 道の駅基本設計 ナイトイ高原牧場レストハウス実施設計 ～概要のご報告について～

昨年度実施しました「道の駅基本設計業務」及び「ナイトイ高原牧場レストハウス実施設計業務」が3月15日をもって完了しましたので、その内容の概要を町民のみなさまにお知らせします。

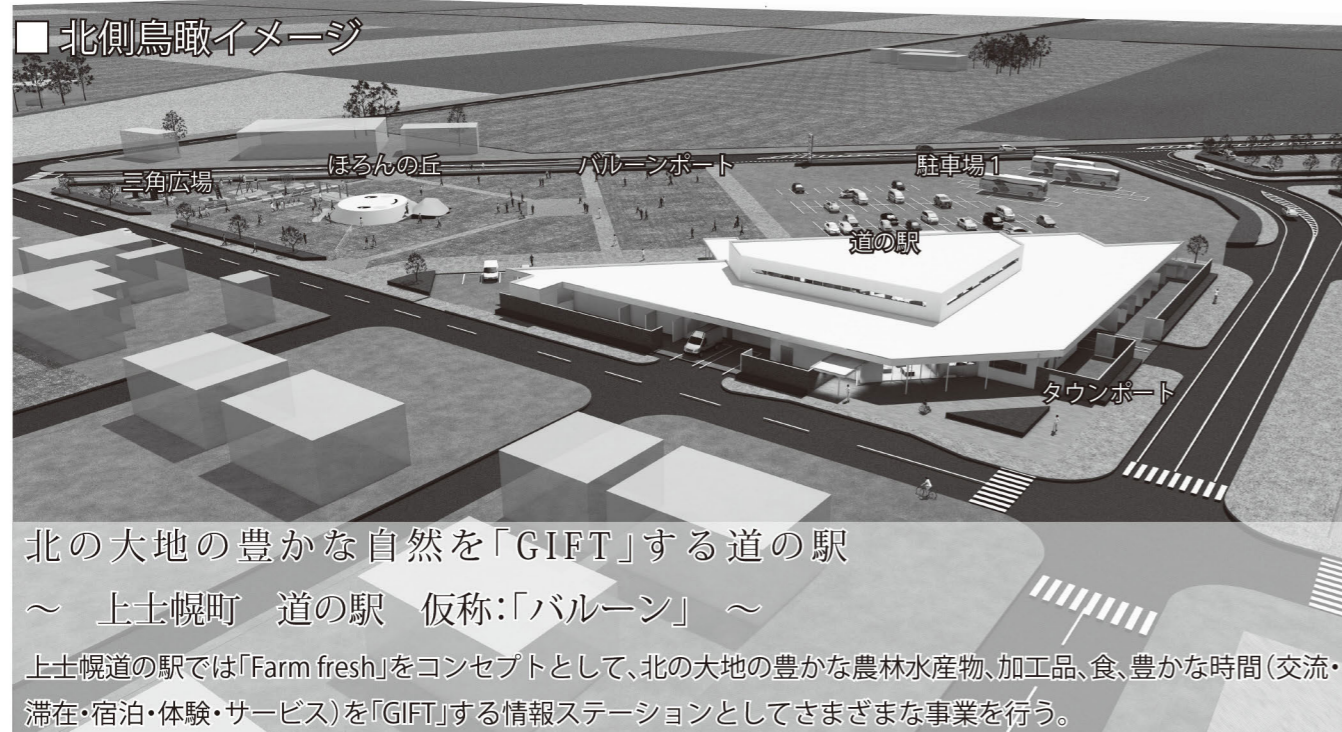
なお、これらの両施設の運営を予定しています「上士幌町観光地域商社(5月下旬設立予定)」の設立に関する業務につきましても、同様に完了しております。こちらの業務に関する報告書(概要版)を広報とあわせて配付していますのでぜひご覧ください。

## 上士幌町道の駅基本設計



交流移住・地場産業・暮らしを次のステージへ押し上げる道の駅

- 駐車スペース
- 24時間利用可能トイレ
- 休憩機能(屋内外共)
- 道路情報提供機能
- 地域連携機能
  - ・ 移住ワンストップ窓口
  - ・ ふるさと納税申込窓口
  - ・ 観光情報提供機能
  - ・ DMO(観光地域づくり推進法人)
  - ・ 熱気球係留等屋外イベント



北の大地の豊かな自然を「GIFT」する道の駅  
～ 上士幌町 道の駅 仮称:「バルーン」～

上士幌道の駅では「Farm fresh」をコンセプトとして、北の大地の豊かな農林水産物、加工品、食、豊かな時間(交流・滞在・宿泊・体験・サービス)を「GIFT」する情報ステーションとしてさまざまな事業を行う。

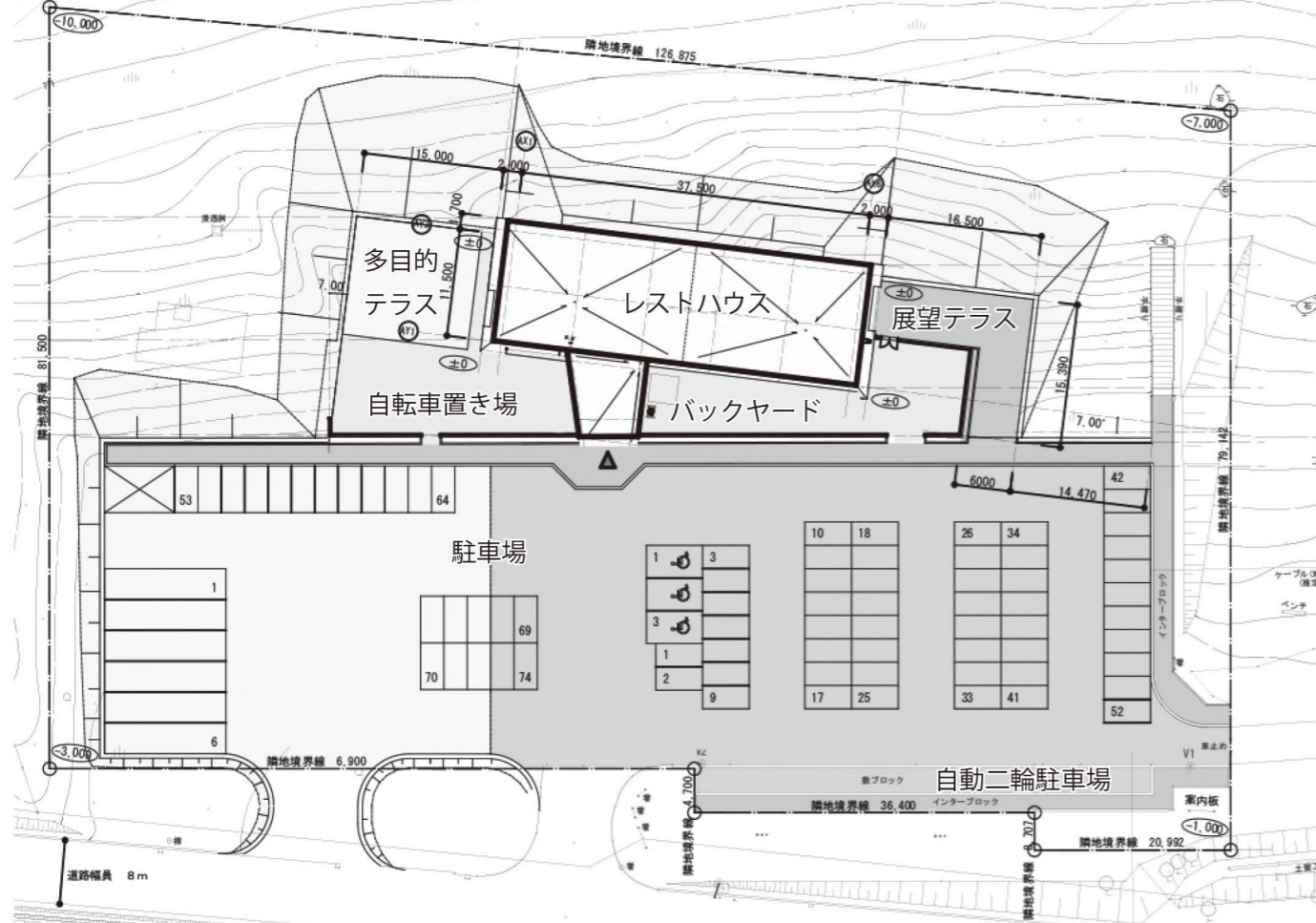
### 基本設計方針

本設計は、平成28年度に策定した「上士幌町交流・移住促進拠点基本計画」にもとづき、下記の5項目の基本方針により基本設計を進める。

- ① 道路利用者にとって楽しくて、いざというときに頼れる施設となる
  - ・ 休憩拠点としての楽しさや快適性を高め、道路利用者に利便と安全を提供する
  - ・ 防災拠点としての位置付け、緊急時に道路利用者の避難拠点とする
- ② まちの楽しさを伝え交流と町民活躍の場とする
  - ・ 年間を通じた有料イベントによる楽しみや町民の活躍を通じ「このまちに暮らしたい」と思える交流の機会を夏季・冬季にかかわらず提供する
  - ・ 上士幌町への移住に関わる情報提供によって、さらなる人口増加を図る
  - ・ 高齢者が生き生きと働き、生涯現役で活躍できるまちの姿を示す
- ③ 磨き上げた上士幌町の資源のショーケースとして域外の消費力を呼び込む
  - ・ 来訪者にとって魅力的な商品販売に向けた企画開発や製造の促進、観光消費の拡充に向けた新たな体験型観光の構築など、上士幌町の資源を磨き上げ域外の消費力を呼び込む
  - ・ 地産地商、起業、起農、起働
- ④ 集客を町内の観光や地域の拠点へと周遊させる(DMO体制の拠点)
  - ・ 町内や周辺の拠点と連携し集客を町内や広域へと周遊させる起点とする
- ⑤ 十勝観光、上川圏との連携を図り、上士幌町の主要交通網における生活利便向上の可能性を高める
  - ・ 上士幌町を目的地とする主要道路の交通量増加と車線複線化に向けた活動の基盤とする



■ 配置計画



今後の主な事業スケジュール

	上士幌町道の駅	ナイタイ高原牧場 レストハウス	上士幌町観光地域商社
平成30年度	実施設計	工事 (4月中旬～11月末)	5月下旬:会社設立
平成31年度	工事	4～5月:開業準備 6月:オープン予定!	レストハウス運営
平成32年度	オープン! (時期未定)		道の駅運営

資料の公開について

このたびの3つの業務(道の駅基本設計業務、ナイタイ高原牧場レストハウス実施設計業務、上士幌町観光ビジネス創出事業DMO構築業務)に関する資料を次の各施設において公開しますので、詳しい内容を知りたい方はぜひご覧ください。

また、町ホームページでも公開しますので、そちらでも内容を閲覧することができます。  
(<http://www.kamishihoro.jp/>)

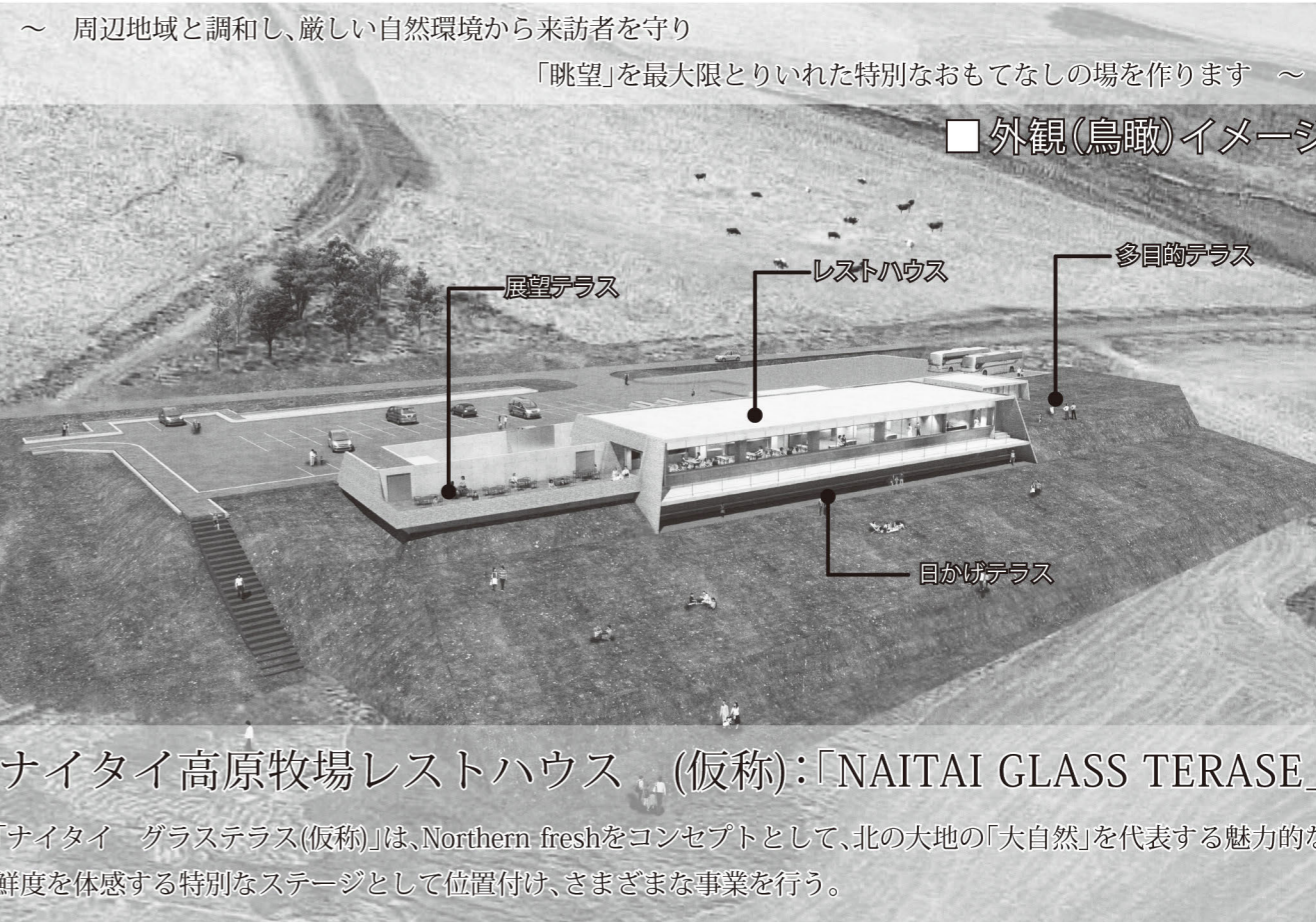
- 公開資料
- ①道の駅基本設計書
  - ②ナイタイ高原牧場レストハウス実施設計書
  - ③上士幌町観光ビジネス創出事業DMO構築業務 実施報告書

- 閲覧施設
- ①役場1階ロビー
  - ②健康増進センター(ふれあいプラザ)
  - ③図書館
  - ④ひがし大雪自然館

■公開期間 平成30年5月1日(火)～5月31日(木)

※お問い合わせは、商工観光課観光担当(☎2-4291)まで

もっと詳しい内容を  
知りたい方は!



ナイタイ高原牧場レストハウス (仮称):「NAITAI GLASS TERASE」

「ナイタイ グラステラス(仮称)」は、Northern freshをコンセプトとして、北の大地の「大自然」を代表する魅力的な鮮度を体感する特別なステージとして位置付け、さまざまな事業を行う。

■基本設計方針

本設計は、平成28年度に策定した「上士幌町交流・移住促進拠点基本計画」にもとづき、下記の5項目の基本方針により基本設計を進める。

- ①北海道らしい雄大な牧场景観の魅力さをさらに高める景観整備
  - ・画像撮影やSNSによる拡散をしたくなるような屋外空間の整備により、海外にも上士幌町の認知度を広げるモデルケース
- ②ナイタイ高原牧場の景観に溶け込み、厳しい自然環境(風圧、積雪、厳寒)に耐え得る施設整備
  - ・災害時には、利用者を安全安心に守るシェルターとしての堅牢な建物
- ③来訪客のレストハウスへの立ち寄り数を増大させ、観光消費を促進する施設整備
  - ・「眺望」を最大の魅力とした「特別なおもてなし」を行う施設と回遊性のある周辺ゾーンの形成
- ④ライダーやサイクリストをはじめとする来訪者に、充実した休憩を提供できる施設整備
  - ・さまざまな目的の利用者にとって、ゆったりとした、くつろぎの場の提供
- ⑤来訪客を他観光地へ誘導できる施設整備
  - ・分かりやすく丁寧に情報を提供するインフォメーション機能を設け、各観光地への誘導を図る